

秋サケ回帰情報 (No. 2: 中期分)



令和4年12月19日
 岩手県水産技術センター
 漁業資源部
 TEL: 0193(26)7915
 FAX: 0193(26)7920
 e-mail: CE0012@pref.iwate.jp

トピックス

- ◎ 12月10日までの回帰尾数*は、前年比138.7%の13.7万尾。
- ◎ 4歳魚の尾叉長・体重・肥満度は、前年を下回る。
- ◎ 調査河川によるそ上魚の年齢組成は、前年と比較して4歳魚の割合が高い。

※速報値(県庁水産振興課 秋さけ漁獲速報より)

1. 回帰資源量

12月10日現在の回帰尾数は13.7万尾(353トン)で前年比138.7%(重量比133.4%)(図1)。内訳をみると、沿岸漁獲は前年比143.2%(92千尾)、河川漁獲は前年比134.2%(38千尾)。種卵確保対策による海産親魚は6千尾となっています。河川そ上率は27.7%と前年(29.6%)を下回りました。また、当センターが発表した12月10日までの回帰予測尾数は8.5万尾であり、実績は予測の約1.6倍となっています。

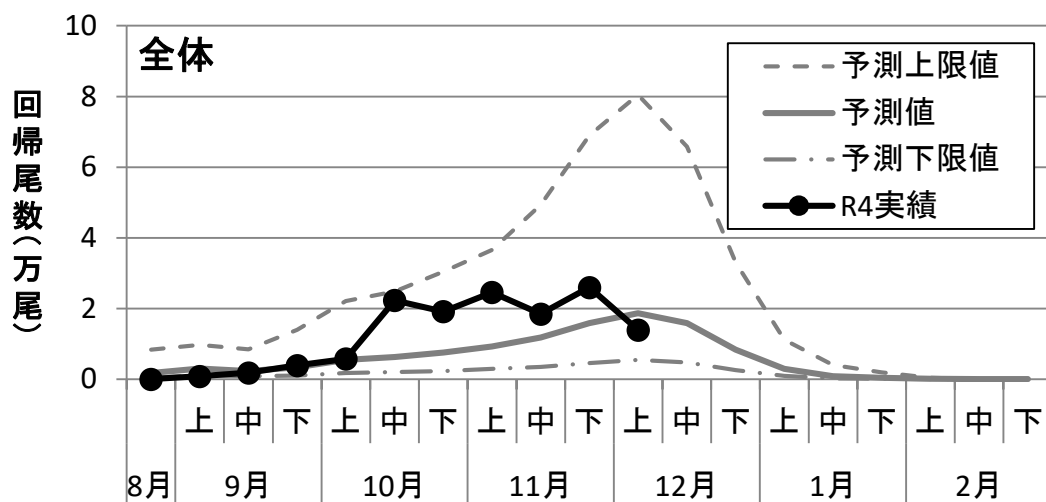


図1 本県回帰尾数の旬別推移

2. 回帰親魚調査結果（中期：12月10日までの分）

片岸川、織笠川および津軽石川において、ふ化場の協力を得て回帰親魚調査（片岸川 98尾、織笠川 414尾、津軽石川 336尾）を行いました。

（1）年齢組成

片岸川

オスは3歳魚 20%、4歳魚 74%、5歳魚 2%（R3：3歳魚 26%、4歳魚 43%、5歳魚 21%）、メスは3歳魚 16%、4歳魚 74%、5歳魚 10%（R3：3歳魚 14%、4歳魚 36%、5歳魚 50%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、メスの3歳魚を除いて3歳魚、5歳魚の割合が低くなりました（図2）。

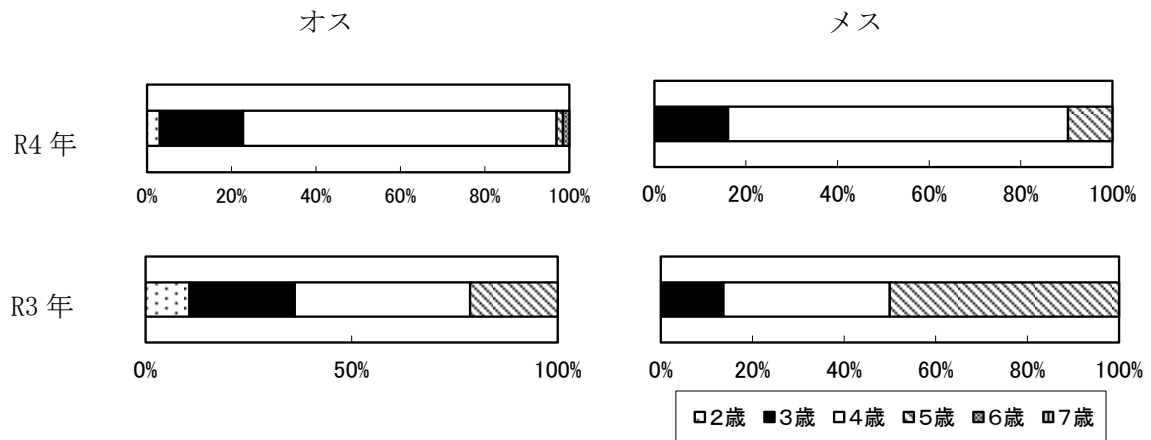


図2 片岸川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R4：503尾、R3：309尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の1.3倍、4歳魚は前年の3.0倍、5歳魚は前年の24%の回帰となっています（図3）。

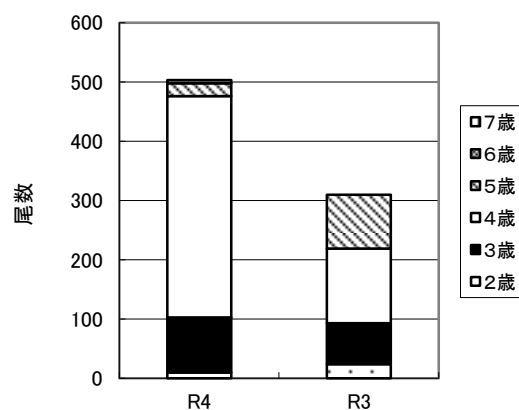


図3 片岸川年齢別回帰尾数

織笠川

オスは3歳魚29%、4歳魚66%、5歳魚1%（R3：3歳魚31%、4歳魚53%、5歳魚9%）、メスは3歳魚18%、4歳魚80%、5歳魚2%（R3：3歳魚21%、4歳魚64%、5歳魚15%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、3歳魚、5歳魚の割合が低くなりました（図4）。

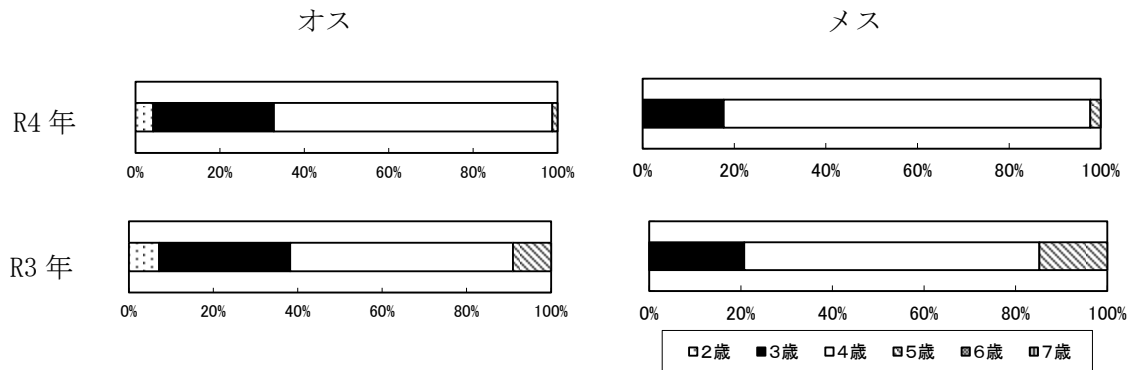


図4 織笠川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R4：677尾、R3：678尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の89%、4歳魚は前年の1.2倍、5歳魚は前年の15%となっています（図5）。

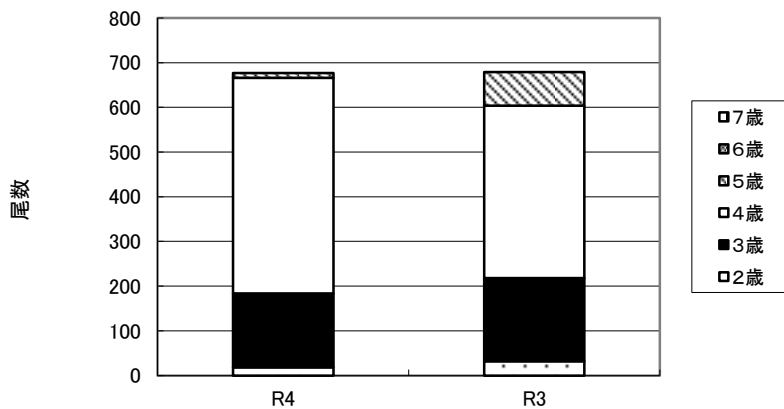


図5 織笠川年齢別回帰尾数

津軽石川

オスは3歳魚11%、4歳魚82%、5歳魚6%（R3：3歳魚25%、4歳魚48%、5歳魚26%）、メスは3歳魚6%、4歳魚88%、5歳魚6%（R3：3歳魚16%、4歳魚50%、5歳魚34%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、3歳魚および5歳魚の割合が低くなりました（図6）。

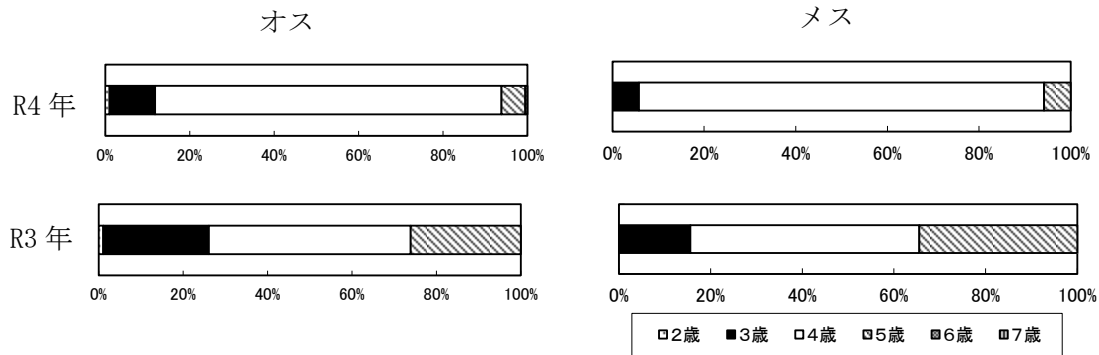


図6 津軽石川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R4：1,418尾、R3：654尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の91%、4歳魚は前年の3.8倍、5歳魚は前年の41%の回帰となっています（図7）。

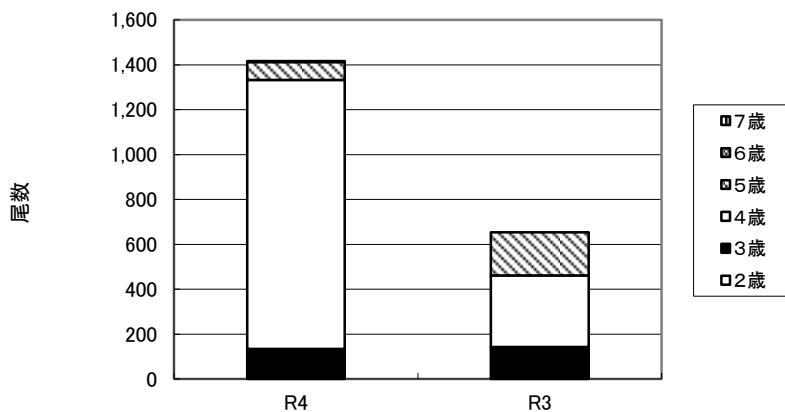


図7 津軽石川年齢別回帰尾数

(2) 年齢別尾叉長、体重、肥満度

片岸川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は64.7cm、体重は2.5kg、肥満度は9.1、また、メスは64.2cm、2.4kg、9.1でした。前年同期と比較すると、オスの3歳魚の肥満度を除いて3歳魚及び4歳魚の尾叉長、体重及び肥満度は前年を下回りました。なお、オスの5歳魚は1尾のみの測定値となっています。またメスの各年齢の尾叉長、体重及び肥満度は前年を下回りました（表1）。

表1 片岸川年齢別尾叉長・体重・肥満度

(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	61.0	62.9	2.1	2.3	9.2	9.2
4歳魚	65.7	67.3	2.6	2.9	9.0	9.3
5歳魚	83.0	69.2	6.1	3.2	10.7	9.6
全体平均	64.7	65.2	2.5	2.6	9.1	9.3

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	59.8	61.7	2.0	2.2	9.1	9.2
4歳魚	64.6	68.6	2.5	3.0	9.2	9.3
5歳魚	68.7	69.7	2.9	3.3	8.7	9.7
全体平均	64.2	67.6	2.4	3.0	9.1	9.5

織笠川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は63.8cm、体重は2.5kg、肥満度は9.3、また、メスは64.8cm、2.7kg、9.8でした。前年同期と比較すると、各年齢の尾叉長及び体重は、3歳魚の体重で前年同程度となった以外は前年を下回りました。オスの肥満度は、3歳魚及び5歳魚で前年を上回り、4歳魚で前年を下回りました。メスでは各年齢の尾叉長及び体重は、前年を下回りました。メスの肥満度は、3歳魚で前年を上回りましたが、4歳魚及び5歳魚は前年と同程度でした(表2)。

表2 織笠川年齢別尾叉長・体重・肥満度

(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	61.7	62.4	2.2	2.2	9.3	9.2
4歳魚	65.4	69.1	2.7	3.2	9.4	9.5
5歳魚	70.0	70.9	3.3	3.5	9.7	9.6
全体平均	63.8	66.0	2.5	2.8	9.3	9.4

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	60.8	62.3	2.2	2.3	9.6	9.5
4歳魚	65.6	67.2	2.8	3.0	9.8	9.8
5歳魚	69.0	70.5	3.2	3.5	9.8	9.8
全体平均	64.8	66.7	2.7	2.9	9.8	9.8

津軽石川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は69.3cm、体重は3.4kg、肥満度は9.9、また、メスは67.7cm、3.1kg、9.9でした。前年同期と比較すると、オスの4歳魚の肥満度が前年同程度となった以外は、各年齢の尾叉長及び体重は前年を下回りました。メスの3歳魚及び5歳魚の尾叉長は前年を上回りましたが、4歳魚は前年を下回りました。またメスの各年齢の体重及び肥満度は前年を下回りました(表3)。

表3 津軽石川年齢別尾叉長・体重・肥満度

(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	63.2	63.9	2.4	2.5	9.6	9.7
4歳魚	69.9	72.2	3.5	3.8	9.9	9.9
5歳魚	73.8	75.4	4.2	4.5	10.2	10.3
全体平均	69.3	70.6	3.4	3.6	9.9	9.9

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
3歳魚	62.9	62.5	2.4	2.5	9.6	10.3
4歳魚	67.7	69.9	3.1	3.6	10.0	10.4
5歳魚	72.1	71.6	3.8	3.9	9.9	10.5
全体平均	67.7	69.3	3.1	3.5	9.9	10.4

3. その他

令和4年12月10日現在の秋サケ回帰状況は、前年同期を上回っていますが、依然として低調な状況にあります。調査河川において、5歳魚（平成29年級）の回帰尾数が少ないことが共通しており、全体の回帰尾数の減少の原因となっています。また、各年齢の魚体サイズに小型化の傾向が見られています。

12月10日現在の県全体の種卵の確保状況は、43,200千粒で前年比119%となっています。サケ資源の回復のため、引き続き関係者が一致協力して良質な卵の確保に努めるとともに、丁寧な飼育管理が重要になると考えます。